

爆走する業績拡大、上場以降の増配が継続中

4Q FLASH



決算サマリー: 5月14日(火)の引け後に2024/3期決算が発表された。連結ベースの主要数値は、売上高240億98百万円(前年同期比28.2%増)、営業利益21億41百万円(同62.0%増)、経常利益22億11百万円(同67.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益(以下、当期純利益)は14億63百万円(同69.3%増)で、大幅な増収増益となった。

■ **業績動向:** 同社のコア事業である建設技術者派遣を展開する**コプロコンストラクション**(旧商号: コプロ・エンジニアード)は2024年4月からの時間外労働の上限規制適用に伴い拡大する需要を確実に獲得するために、事業成長の礎である技術者を確保する体制の構築を重点課題に掲げ、採用活動の強化を推進してきた。この結果、技術者数は前年同期末比791人増加(同28.5%増)し3,568人となった。過去最高の採用からコプロコンストラクションの売上高が大幅に伸長し、採用費や人件費の増加を吸収して、営業利益は32億98百万円(同29.3%増)に達した。

機械設計開発技術者派遣・請負サービス及びSES(システムエンジニアリングサービス)は、2023年10月1日に(株)アトモスとバリューアークコンサルティング(株)が合併し、**コプロテクノロジー**へ商号を改め営業及び採用体制の統一、及び管理部門の集約を図った。また、WEB・ソフトウェア開発及びシステムコンサルティング事業を展開する(株)ピー・アイ・シーより、派遣及び準委任契約を伴うSES事業を2023年11月30日付で譲受した。この結果、技術者数は前年同期末比102人増加(同39.4%増)し361人となった。利益面では採用数の拡大を目的とした広告宣伝費を積極投入したことによる費用先行で、わずかながら10百万円の営業赤字を計上。

本社関係ではバックオフィスのスリム化による人件費や株式報酬費用の減少で前年同期比108百万円の増益寄与を達成した。

■ **増配と業績見通し:** 主要顧客先の建設業界は、都市開発プロジェクト関連工事や、既存インフラ老朽化に伴う再整備、半導体工場の新設など、引き続き堅調な建設需要が見込まれる。また、「2024問題」も同社業績に引き続きプラスに働く模様で、今期も大幅な利益拡大が見込まれている。一株当たり配当金は遡及修正ベースで今期は10.0円の増配で、2019年3月の上場以降、毎期の増配となっている。

決算期	売上高 (百万円)	YoY (%)	営業利益 (百万円)	YoY (%)	経常利益 (百万円)	YoY (%)	当期純利益 (百万円)	YoY (%)	EPS ⁽⁴⁾ (円)	DPS ⁽⁴⁾ (円)
2020/3期	13,122	21.3	1,592	18.4	1,585	18.6	1,084	15.5	56.4	15.0
2021/3期 ⁽¹⁾	14,836	13.1	1,437	-9.7	1,439	-9.2	1,009	-6.9	52.4	18.8
2022/3期 ⁽²⁾	15,589	5.1	1,621	12.8	1,619	12.5	962	-4.6	50.4	20.0
2023/3期	18,791	20.5	1,321	-18.5	1,324	-18.2	864	-10.2	46.1	25.0
2024/3期 ⁽³⁾	24,098	28.2	2,141	62.0	2,211	67.0	1,463	69.3	74.4	50.0
2025/3期(会予)	30,000	24.5	2,700	26.1	2,714	22.7	1,755	19.9	92.0	60.0
2024/3 2Q	11,137	28.5	737	56.9	810	71.8	510	81.9	26.2	15.0
2025/3 2Q(会予)	13,948	25.2	1,032	40.0	1,046	29.0	675	32.3	35.4	20.0

出所：同社決算短信よりSIR作成

(1): 2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った。

(2): 2022/3期は「収益認識に関する会計基準」等を適用しているが、その影響が軽微であるためSIRでは対前年同期増減率を記載している。

(3): 2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った。

(4): 株式分割を反映した遡及修正後のEPSとDPSを記載している。EPSは潜在株式調整後の数値。

チームカバレッジ

research@sessapartners.co.jp



ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp